

## ロボットパフォーマンス研究

「心を育むイノベーション」

研究プロデューサー：平田 オリザ  
(東京藝術大学 特任教授)

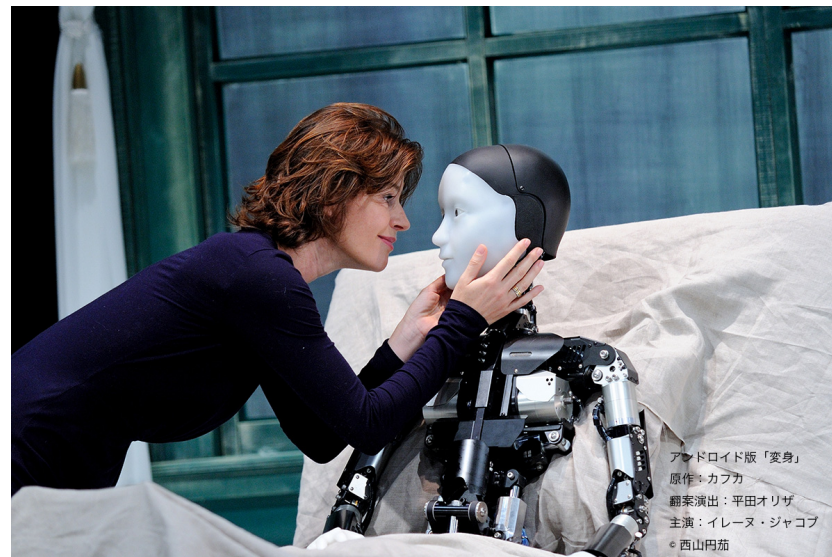
サブ研究プロデューサー：力石 武信  
(東京藝術大学 特任講師)

### 概要と成果

ロボット・パフォーマンス研究グループは、ロボットを用いた新たな教育コンテンツの開発と文化観光資源のキラーコンテンツを開発してきた。『心を育む』イノベーションとして、音楽・表現・演劇芸術をはじめとするパフォーマンスアートとロボット工学の融合によって、これまでにない感動創造の「場」を創出し、この過程で開発されたコンテンツやインターフェイス・アプリケーションを教育や医療・コミュニケーションやユニバーサルモデルへの展開を出口とする研究開発を進めた。特に、①最先端のロボティクスを用いた新しいパフォーマンス作品の制作と上演、②理系進学者の増加や子どもの理科離れを防ぐための教育的コンテンツの開発、③多数のロボットを配置することで町全体を演出する新たな「ロボット観光拠点」の開発を中心に、研究を進めた。

これからの社会において、ロボットを使ってどのように社会に貢献していけるか、特にロボットアートを実現する社会的意義は何か、我々の問いである。STEAMの中にArtが入っている意味を考えると、創造性が非常に重要になってくると考えられる。「プログラミング的思考」だけでは解き明かせない「非認知スキル」に焦点を当て、人間とは何か、心とは何か等の教育上の課題に取り組んだ。

本テーマにて、ロボットを用いた教育コンテンツの必要や有用性が確認できたため、平田が学長を務める芸術文化観光専門職大学と、力石が設立した令和工藝合同会社が連携し、STEAM教育コンテンツやアート思考ワークショップという形態での商品化と普及を図っていく計画である。



アンドロイド版「変身」  
原作：カフカ  
脚本演出：平田オリザ  
主演：イレーヌ・ジャコブ  
・西山円加

アンドロイド演劇「変身」



六本木ヒルズ Kid's Workshop  
「ロボット演劇から学ぶプログラ  
ミング的思考」



アンドロイド演劇「さようなら」